

長野県スキー場パトロール検定基準

1. 検定単位

- A単位 ①日本赤十字社の救急員認定証取得講習会
 B単位 ①雪上救出運搬法とスキー技術
 ②ロープ結束実技
 ③スキーパトロール概論
 ④冬の気象
 ⑤スキー傷害と人体医学
 ⑥スキー傷害の実態
 ⑦索道概論・救助と標準作業要領
 ⑧スキー場に関する法律
 ⑨その他

2. 検定内容

(1) A単位

日本赤十字社の救急員認定証の資格取得をもって合格とする。

(2) B単位

イ. 長野県スキー場パトロール検定・基礎種目

種目	回転数、斜面	実技の内容	評価の内容
○プルーク ボーゲン	・整地、中斜面 中回り6回転	制動、回転技術	ターン運動 ポジション
○横滑り	・整地、中急斜面 真下（プルーク姿勢切り替え4 回、ピボット切り替え4回以上）	真下切り替え技術	安定感 バランス ブレない軸
○片開き プルーク	・整地、緩中斜面 左右切り替え	直線コース 制動、バランス技術	開き出し操作 ポジション
○パラレル 小回り	・中急斜面 連続回転、回転数フリー	直線コース 安定、総合技術	斜面状況への 適用度、リズム
○総合滑降	・総合斜面 回転数フリー	総合技術	斜面適用度 スピード

ロ. 長野県スキー場パトロール検定・搬送技術

種目	回転数、斜面	実技の内容	評価の内容
○複合規制 搬送操作	・整地、中～緩斜面 深まわり6～8回転 浅まわり6～8回転 を織り交ぜたコースで搬送	<ul style="list-style-type: none"> ・アキアボートを使用 ・後方一人操作で仮患者を乗せる ・条件状況に対応した技術を選択 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全を優先したスムーズな操作 ・指定条件の達成
○真下切り 替え操作	・整地、急斜面 左右2回切り替え		

ハ. ペーパーテスト

スキーパトロール概論、冬の気象、スキー傷害と人体医学、索道概論・救助と標準作業要領、その他について実施する。

二. ロープ結束実技テスト

講習会において指導したものの中から5種目以上について実施する。定められた時間内に結束完了したものを採点する。

3. 採点基準

- (1) ペーパーテストにおける総合点数の70%以上を合格とする。
 (2) スキー実技テストにおける総合点数70%以上を合格とする。
 (3) ロープ結束実技テストにおける規定時間については種目によって各々提示する。
 (4) 実技に関わる検定員は1種目3名とし、個人各々採点の平均をもって採点とする。